

朝日村における地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業)

地域公共交通総合連携計画策定調査の必要性

地元バス事業者の路線バス廃止により、代替バスとして福祉バス等により住民の足の確保に努めてきたが、利用者の減少による経費負担増や民間事業者の更なるバス路線廃止が提案されるなど厳しい状況にあるため、通学、通院など交通弱者の足の確保や他の公共交通への接続、廃止路線の代替等について地域の公共交通を総合的に検討し再構築を図る。

朝日村地域公共交通活性化協議会

朝日村、長野運輸支局、県の関係行政機関、塩尻警察署、松本電鉄(株)、美勢タクシー(株)、信州名鉄交通(株)、塩尻タクシー(株)、道路管理者、学識経験者、住民代表、利用者代表

総合連携計画策定調査実施計画の概要

1 調査の内容等

(1) 地域環境・交通課題調査

- ① 地域現況調査
- ② 交通施策調査

(2) 利用状況・交通課題調査

- ① アンケート調査(全世帯)
- ② 交通課題調査

(3) 交通体系検討調査

- ① 基本方針の決定
- ② 運行計画案の検討
- ③ 事業収支の検討
- ④ 事業者調整等

